

## 第 35 回記念広島マスターズ陸上競技選手権大会要項

改正 1

1. 主 催 広島マスターズ陸上競技連盟
2. 後 援 (一財) 広島陸上競技協会 朝日新聞広島総局 (公社) 日本マスターズ陸上競技連合  
広島県 広島県教育委員会 尾道市 尾道市教育委員会 尾道市体育協会
3. 主 管 尾道市陸上競技協会 広島マスターズ陸上競技連盟
4. 協 賛 ミズノ株式会社 株式会社カキダ シンセイアート株式会社  
オタフクソース株式会社 アヲハタ株式会社
5. 期 日 2017 年 (平成 29 年) 6 月 11 日 (日) 雨天決行  
受付 7:30 開会式 8:20 競技開始 9:15 閉会式 17:00 予定
6. 会 場 広島県びんご運動公園 陸上競技場  
〒722-0022 尾道市栗原町 997 番地 TEL (0848) 48-5446 Fax (0848) 48-5448
7. 競技クラス 2017 年 (平成 29 年) 6 月 11 日 (日) を基準とした満年齢による区分
8. 競技種目

男 子 の 部			女 子 の 部		
クラス	年齢	競 技 種 目	クラス	年齢	競 技 種 目
M24-	24 歳以下	60m 100m 200m 400m	W24-	24 歳以下	60m 100m 200m 400m
M25	25~29	800m 1500m 3000m	W25	25~29	800m 1500m 3000m
M30	30~34	5000m (59 歳以下)	W30	30~34	5000m (59 歳以下)
M35	35~39	3000m競歩	W35	35~39	3000m競歩
M40	40~44	80mH (70 歳以上)	W40	40~44	80mH (40 歳~79 歳)
M45	45~49	100mH (50 歳~69 歳)	W45	45~49	100mH (39 歳以下)
M50	50~54	110mH (49 歳以下)	W50	50~54	200mH (70 歳~79 歳)
M55	55~59	200mH (80 歳~89 歳)	W55	55~59	300mH (50 歳~69 歳)
M60	60~64	300mH (60 歳~79 歳)	W60	60~64	400mH (49 歳以下)
M65	65~69	400mH (59 歳以下)	W65	65~69	2000mSC (79 歳以下)
M70	70~74	2000mSC (60 歳~79 歳)	W70	70~74	
M75	75~79	3000mSC (59 歳以下)	W75	75~79	
M80	80~84	走高跳 棒高跳 走幅跳	W80	80~84	走高跳 棒高跳 走幅跳
M85	85~89	三段跳	W85	85~89	三段跳
M90	90~94	砲丸投 円盤投 やり投	W90	90~94	砲丸投 円盤投 やり投
M95	95~99	ハンマー投	W95	95~99	ハンマー投
M100	100 歳以上		W100	100 歳以上	
交流リレー (4×100mR)	選暦チーム (男女編成可) …①70 歳~、②65 歳~、③65 歳~、④60 歳~ (県内 7 ブロックで編成) 女子年代別チーム …①50 歳~、②40 歳~、③40 歳~、④30 歳~ 小学生チーム				
年代別 (男子)	4×100mR (①60 歳~、②50 歳~、③40 歳~、④30 歳~) 4×400mR (①60 歳~、②50 歳~、③40 歳~、④30 歳~)				
クラス別 (男子)	4×100mR (クラス毎にチーム編成) 4×400mR (クラス毎にチーム編成)				

9. 競技規則 2017 年度 (一財) 日本陸上競技連盟規則・(公社) 日本マスターズ陸上競技連合競技規則  
及び本大会要領により実施する。
10. 参加資格 (1) 2017 年度 (公社) 日本マスターズ陸上競技連合の登録者  
(2) 上記会員で県外参加者はオープン参加とする。ただし記録は公認する。
11. 参加種目 一人 4 種目以内 (ただしリレーは除く)
12. 参加料 (1) 1 種目 3,000 円 2 種目 4,000 円 3 種目 5,000 円 4 種目 6,000 円  
(2) スポーツ傷害保険料を含む。なお申込み後の参加料は一切返金しない。

13. 申込方法 所定の大会専用振替用紙（郵便振替）に必要事項を記入し申し込む

- (1) 申込先 郵便振替 (振替番号) 01330-0-91321  
加入者名 広島マスターズ陸上競技連盟
- (2) 申込期限 2017年(平成29年) 4月28日(金) 必着。申込期日を厳守してください。
- (3) 実行委員会 〒723-0003 三原市中之町9-18-29  
第35回記念広島マスターズ陸上競技選手権大会 実行委員会事務局 黒木 潤
- (4) 申込書式 ①参加申し込み用紙になっている専用振替用紙(事務局印刷)を用いる。  
②専用振込用紙がない場合は、郵便局備え付けの振込用紙に、必要事項を明記する。  
※連絡先(携帯番号優先)、名前のフリガナ、西暦生年月日、満年齢、出場種目は、楷書で丁寧に記入する。

14. 受付

- (1) 7時30分から、エントランスホールで行う。参加者は、受付時にプログラム・参加賞を受け取る。
- (2) 広島県の登録者は、各自の登録ナンバーカード(配布済み)を持参し、胸背部に付着して競技を行う。  
県外の参加者は、各自が各県の登録ナンバーカードを持参し、胸背部に付着して競技を行う。
- (3) 広島県の今年度の新規登録者については、登録ナンバーカードを主催者が準備し、受付で渡す。
- (4) タイムテーブル・スタートリストについては、広島マスターズ陸上HPに、5月末頃に掲載する。

15. 表彰

- (1) 各種目、各クラスの1位に賞状・メダル、2~3位の入賞者に賞状を授与する。
- (2) 男女それぞれに最優秀賞・優秀賞・敢闘賞・新人賞を授与する。
- (3) 各種目各クラスの4位以降の競技者及びオープン参加者には、記録証を後日郵送する。(送料は主催者負担)
- (4) 県選手権大会の30回又は20回(連続又は通算)の出場者は、名前をプログラムに掲載し表彰する。  
※ 30回又は20回出場の際は、申し込み用紙の記入欄に記入する。(本大会申込者に限る)

16. 留意事項

- (1) 参加者は、事前に健康診断を受けるなど、自己の健康管理に十分留意して出場する。
- (2) 競技中の傷害等は、救急処置は主催者で行うが、以後の責任は負わない。
- (3) 参加者・役員等を対象にスポーツ傷害保険に加入するが、健康保険証を持参することが望ましい。
- (4) 棒高跳ポールなどの用器具の会場への送付は、競技場事務局に電話で事前に了解を得た後に送付する。  
(びんご運動公園事務所 連絡先 TEL: 0848-48-5446)
- (5) 県内選手は中国マスターズ駅伝大会・ねんりんピックの選考の対象とする。
- (6) 参加選手は、競技規則及びマナーを順守し、競技役員・補助員への感謝の気持ちを持ち競技に臨む。

17. 大会事務局及び問い合わせ先(※携帯電話・メールを優先する)

- 第35回記念広島マスターズ陸上競技選手権大会実行委員会  
〒723-0003 広島県三原市中之町9-18-29 黒木 潤  
(メール) junk195@ruby.ocn.ne.jp (携帯) 090-9067-9629 (TEL) 0848-62-5931
- 広島マスターズ陸上競技連盟事務局  
〒731-0137 広島市安佐南区山本5丁目32-9 岩本方  
(メール) ke.iwamoto@blue.megaegg.ne.jp (携帯) 090-2806-5569 (TEL/Fax 082-874-4522)

18. 誓約事項

私は、健康管理に十分に気を配り、大会要項並びに注意事項を厳守して競技に臨みます。  
万一競技中に発生した傷害等については、応急処置を除き、自己責任で処理する事を誓約します。  
さらに競技中の身体の急変により、審判長が競技中断の指示を出した場合は、私はこれを受け入れます。  
このことについては、家族も同意しています。

19. 競技運営

	トラック競技	跳躍競技	投てき競技
午前	400H・300H・200H→ 60m→ 5000m→ 400m→ 110H・100H・80H	走幅跳 走高跳	砲丸投 槍投
午後	→ 3000m→ 100m (M60~・女子) →100m (~M55) → 2000mSC・3000mSC→ 800m→ 交流4×100mR (還暦・女子・小学生) → 3000mW→ 200m→ 1500m → 4×100mR (男子年代別・クラス別) → 4×400mR (男子年代別・クラス別)	棒高跳 三段跳	円盤投 ハンマー投

## 競 技 者 注 意 事 項

1. 本大会は2017年度日本陸上競技連盟競技規則および日本マスターズ陸上競技連合競技規則、並びに本大会要項により、運営する。
2. 招集について（広島マスターズ陸上連盟として、**マナー改善の重要項目**としております、遵守願います）
  - 1) 競技に出場する者は招集完了時刻までに、招集所で次の順で手続きを行うこと。
    - ①出場種目のスタートリスト（招集所に提示）に記載されている自分のレーン及び試技順を○囲みする。
    - ②トラック競技は、競技者係から「腰標識」（右腰に付着）を受け取る。  
なお1500m以上の長距離種目は、「胸ナンバーカード」（胸部に付着）も併せて受け取る。  
フィールド競技は、①の手続きのみでよい。
    - ③手続きを終えた競技者は、**トラック競技は競技開始10分前までにはスタート地点へ、フィールド競技は競技開始20分前までには競技場所へ、**移動し、トラック競技では出発係の最終点呼を受けスタートに備え、フィールド競技では審判員の最終点呼を受け公式練習（2回）を行う。
  - 2) 招集時間  
トラック競技は、競技開始の30分前から招集を開始し、20分前に完了する。  
フィールド競技は、競技開始の40分前から招集を開始し、30分前に完了する。  
**時間内に招集手続きを行わないと、競技への参加はできません。（厳守願います）**  
なお2種目以上が同時に兼なる場合は、上記に関わらず**競技開始90分前**から行うことができる。
  - 3) 招集場所は、陸上競技場第4コーナーの砂場付近に設ける。
3. 競技用具について
  - 1) 競技用具は主催者が用意したものを使用する。ただし個人所有の投てき用具（砲丸・円盤・ハンマー・やり）を使用する場合は、その競技開始時間の1時間前に、審判員の検定を受け承認を得る。
  - 2) ハードル走において、0.686mの高さは、本大会では0.700mのハードルを使用する。
  - 3) **スパイクピンは、トラック競技は全天候用9mm以下、フィールド競技は同12mm以下の平行ピンを用いる。**
4. トラック競技は、タイムレースとする。同記録で着差なしの場合は生年月日の早いものを上位とする。  
長距離種目は、3000m 18分、5000m 30分、3000mW 28分を超えて次の周に入らない。
5. スタート合図は、「On Your marks (オン ユア マークス)」（位置について）、「Set (セット)」（用意）を用いる
6. 不正スタートについては、1回目の時、当該の競技者のレーンナンバー標識に黄カードを立て警告する。  
次に2回目以降は失格になる旨の通告を全員に行う。それ以降の不正スタートの競技者はすべて失格とする。
7. 跳躍競技（走幅跳・三段跳）・投てき競技は決勝とし、試技数は4回とする。
8. 三段跳の踏切板は、原則として5m, 7m, 9m, 11mとする。競技者は、事前に踏切板の位置を審判員に申し出る。
9. 走高跳・棒高跳のバーの上げ下げは、審判員の指示で行う。
10. 練習は、審判員の指示に従うこと。原則として競技中は本競技場外を使用すること。
11. 競技記録について
  - 1) 各種目（各クラス毎）の記録は、年令クラス別のマスターズ公認記録とする。
  - 2) 追風2.0m/秒を超える記録は参考記録として扱い、公認記録とはならない。
  - 3) 走幅跳・三段跳の最高記録が追風参考の時は、次に良い公認記録と併せて日本マスターズ陸上競技連合に提出する。
  - 4) 県外競技者は、**オープン参加**とする。ただし記録は公認とする。
12. 競技者は、胸背部に必ず各自の登録ナンバーカードを付着する。  
広島県の今年度の新規登録者は、当日受け付けでナンバーカードを配布する。（安全ピンを8本持参してください。）  
県外の参加者は、各自が各県の登録ナンバーカード（安全ピンも）を持参し、胸背部に付着する。
  - 1) トラック競技では、「腰標識」（主催者準備）を右腰に付着する。
  - 2) 1500m以上の長距離種目では、胸部に主催者準備の別「ナンバーカード」を付着する。
  - 3) 走高跳・棒高跳は、胸部または背部のどちらかでもよい。
13. 競技中の事故について
  - 1) スポーツ傷害保険の手続き上、負傷者は事故発生時に大会本部の医務員に申し出て、応急処置を受ける。  
（後日の申告は受け付けない）
  - 2) 主催者は応急処置をするが、以後の責任を負わないので、各自で十分注意をする。
14. **ゴミは各自で持ち帰ること。（「来た時よりも美しく」）**
15. **駐車場は、園内指定の駐車場を利用する。（駐車違反やトラブル等起こさないようにご協力下さい）**